

貼付剤の譲り渡し禁止についての注意書き追記のご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では外用製剤協議会の自主規制を受けまして、貼付剤内袋裏面へ貼付剤の譲り渡し禁止についての注意書きを追記させていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

また、貼付剤の譲り渡し禁止についての注意書き表示製品につきましては、出荷開始からしばらくの間、製造番号末尾に「#」を付記し変更品の判別表記をさせていただきますので併せてご案内申し上げます。

しばらくの間、新・旧表示製品が市場に流通し多々ご迷惑をおかけ致しますが、何卒ご容赦賜りますようお願い申し上げます。

なお、製剤の【組成・性状】、【効能又は効果】、【用法及び用量】等につきましては従来どおりで変更ございません。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

変更内容

1. 貼付剤内袋裏面に貼付剤の譲り渡し禁止についての注意書きを下記の通り追記しました。

表示内容： <安全にお使いいただくために>
処方された患者さん以外はお使いにならないでください。

2. アルミ内袋・中箱・外箱の製造番号末尾に「#」を追記しました。

変更理由

昨今、厚生労働省に於いて薬のもらい過ぎが問題とされていることから、外用製剤協議会の自主規制として貼付剤内袋裏面へ「貼付剤の譲り渡し禁止の文言」を追記し、患者様へ薬の適正使用と副作用防止の注意喚起を行うものです。

対象製品

スミルテープ 35mg・スミルテープ 70mg（フェルビナクテープ剤）

ゼポラスパップ 40mg・ゼポラスパップ 80mg（フルルビプロフェン貼付剤）

ゼポラステープ 20mg・ゼポラステープ 40mg（フルルビプロフェンテープ剤）

ラクティオンパップ 70mg（インドメタシン貼付剤）

※容量・統一商品コードは裏面をご参照下さい。

※イージプラスタ・MS温シップ「タイホウ」・MS冷シップ「タイホウ」・フルルバンパップ 40mgにつきましては、出荷予定時期等、詳細が決定次第別途ご案内させていただきます。

※詳細等につきましては弊社販売担当者にお問い合わせ下さい。



三井製薬株式会社
東京都練馬区豊玉北2-3-1



JQA-QM9235 三井製薬株式会社
JQA-EM0967 三井製薬練馬工場

販売名	容量	統一商品コード	出荷予定時期
スミルテープ[®]35_{mg}	14枚×30袋	387-593102	2010年11月下旬
	14枚×100袋	387-593201	2010年12月上旬
スミルテープ[®]70_{mg}	14枚×20袋	387-592501	2011年2月上旬
	14枚×120袋	387-592600	2011年2月中旬
ゼポラス[®]パップ[®]40_{mg}	6枚×20袋	387-592211	2010年12月上旬
	6枚×100袋	387-593614	2010年11月中旬
	7枚×20袋	387-593713	2010年11月下旬
	7枚×100袋	387-590125	2010年11月上旬
ゼポラス[®]パップ[®]80_{mg}	7枚×10袋	387-593836	2010年12月上旬
	7枚×40袋	387-593935	2010年11月中旬
ゼポラス[®]テープ[®]20_{mg}	7枚×20袋	387-592709	2010年12月上旬
	7枚×120袋	387-592808	2010年12月下旬
ゼポラス[®]テープ[®]40_{mg}	7枚×20袋	387-592907	2010年11月上旬
	7枚×100袋	387-593003	2010年11月上旬
ラクティオンパップ[®]70_{mg}	5枚×50袋	387-591436	2010年12月下旬
	5枚×100袋	387-591535	2011年1月上旬
	7枚×40袋	387-591634	2010年12月中旬
	7枚×80袋	387-591733	2011年1月上旬

製造番号表示例

スミルテープ 35mg・70mg、ゼポラスパップ 40mg・80mg、ゼポラステープ 20mg・40mg

例) 010301 → 010301#

ラクティオンパップ 70mg

例) LJ001 → LJ001#

貼付剤譲り渡し禁止についての注意書き表示例 2

ゼボラス® パップ[®]40mg

(表示例は7枚入です)



ご使用後はチェックをしまして保管してください。

(注 意)

- 医師・薬剤師の指導のもとに、下記に注意して使用してください。
- 本剤で過敏症を起こしたことのある方、アスピリンゼン系の経験のある方は使用しないでください。
- 気管支ぜん息の経験のある方は、医師に相談してください。
- かゆみ、発赤、発しん、かぶれ、ヒリヒリ感などの症状があらわれたときは使用を中止してください。
- 潰瘍皮膚および粘膜炎、湿疹または発しんの部位には使用しないでください。

(保管上の注意)

- 直射日光を避け、なるべく涼しい所に保管してください。
- 小児の手のとどかない所に保管してください。
- 開封後は必ずチェックをしまして保管してください。

(安全にお使いいただくために)

- 処方された患者さん以外はお使いにならないでください。**

(はり方)

●患部が汗、脂、汚れなどのためにつきにくいことがありますので、よくふき取ってからはってください。

- ①はじめに折り曲げます。
- ②①のフィルムをはがします。
- ③薬面を患部にはります。
- ④②のフィルムをはがしながらはります。

ゼボラス® パップ[®]80mg



ご使用後はチェックをしまして保管してください。

(注 意)

- 医師・薬剤師の指導のもとに、下記に注意して使用してください。
- 本剤で過敏症を起こしたことのある方、アスピリンゼン系の経験のある方は使用しないでください。
- 気管支ぜん息の経験のある方は、医師に相談してください。
- かゆみ、発赤、発しん、かぶれ、ヒリヒリ感などの症状があらわれたときは使用を中止してください。
- 潰瘍皮膚および粘膜炎、湿疹または発しんの部位には使用しないでください。

(保管上の注意)

- 直射日光を避け、なるべく涼しい所に保管してください。
- 小児の手のとどかない所に保管してください。
- 開封後は必ずチェックをしまして保管してください。

(安全にお使いいただくために)

- 処方された患者さん以外はお使いにならないでください。**

(はり方)

●患部が汗、脂、汚れなどのためにつきにくいことがありますので、よくふき取ってからはってください。

- ①はじめに折り曲げます。
- ②①のフィルムをはがします。
- ③薬面を患部にはります。
- ④②のフィルムをはがしながらはります。